



大阪大学歯学会
The Osaka University Dental Society

NEWS LETTER



The Osaka University
Dental Society

April. 2011 | No.4

「大阪大学大学院歯学研究科 第8回市民フォーラム」レポート



OSAKA UNIVERSITY

大阪大学大学院歯学研究科
第8回 市民フォーラム

**インプラントを
正しく知ろう**

2010年10月30日(土) 午後1時～ 毎日新聞ビルB1 オーバルホール

より安全で質の高い治療を目指す
大阪大学歯学部附属病院
近未来歯科医療センターが目指す

主催：大阪大学大学院歯学研究科 共催：大阪大学歯学会／大阪大学歯学部附属病院
後援：大阪大学歯学部同窓会／吹田市教育委員会／毎日新聞社

平成22年10月30日、「大阪大学大学院歯学研究科 第8回市民フォーラム」を開催いたしました。今回は、これまでの市民フォーラムの事後アンケートで最もリクエストの多かった「インプラント」を探り上げました。

インプラントについては、大阪大学大学院歯学研究科から偏った意見を発信してしまいますと、市民の皆さんに偏見や誤解を与えてしまう可能性があります。そこで、極端なインプラント推奨や完全否定をするのではなく、インプラント治療がどのようなものであるかを正しく知ってもらうフォーラムを目指しました。

次頁から、当日の模様を報告いたします。

CONTENTS

「大阪大学大学院歯学研究科 第8回市民フォーラム」レポート	1
ごあいさつ	
大阪大学大学院歯学研究科 研究科長 米田 俊之	1
「近未来歯科医療センターの開設のご案内—義歯とインプラントとの助け合い」	
大阪大学大学院歯学研究科 歯科補綴学第二教室 教授 前田 芳信	2
「患者さん目線のインプラント治療」	
大阪大学大学院歯学研究科 歯科補綴学第一教室 助教 中野 環	2
「インプラントで気をつけること」	
大阪大学大学院歯学研究科 口腔外科学第二教室 助教 太田 嘉幸	3
「インプラントのお手入れ（インプラントも歯周炎になります！）」	
大阪大学医学部付属病院 歯科治療室 歯科衛生士 森川 友貴	3
「お薬を正しく使って『歯』あわせを！」	
大阪大学歯学部附属病院 薬剤部 部長 上田 幹子	4
フォーラム風景	4

近未来歯科医療センターの開設のご案内 —義歯とインプラントとの助け合い

大阪大学大学院歯学研究科
歯科補綴学第二教室 教授

前田 芳信

今回の市民フォーラムでは、「阪大は安全・安心を十分に考慮した上でインプラントも積極的に取り入れてはいますが、それだけにとどまらず再生医療も含めた先進医療にもとりくんでいます。」というメッセージを伝えたいと考えて臨みました。

話の中では、近未来歯科医療センターで行っている治療内容、あるいは隣に併設されていますCPセンターの役割を説明しました。また、有床義歯補綴を担当している立場からは、オーバーデンチャーをはじめとする最小限のインプラントと義歯を併用することの利点についてお話をさせていただきました。

会場から多数の真剣なご質問をいただきました。ただ費用に関しては、数字が独り歩きする危険性を避けるために、一般論としてはお答えしませんでした。誰しも大きな関心があることですので、ご不満を残したのではないかと思います。



患者さん目線のインプラント治療

大阪大学大学院歯学研究科
歯科補綴学第一教室 助教

中野 環

本フォーラムでは、特に現在のインプラント治療のトレンドについてできるだけ簡潔に解説するように心がけました。

普段、大学病院でインプラントを希望して受診された患者さんに対してコンサルテーションしている内容ですが、限られた時間の中でわかりやすく説明するのはなかなか難しく、思った以上にスライド作成に苦労しました。

後日、参加いただいた方の非常にたくさんのアンケートを拝見させていただいたことは、今後のインプラント治療においておおいに参考になったものと大変感謝しております。



インプラントで気をつけること

大阪大学大学院歯学研究科
口腔外科学第二教室 助教

太田 嘉幸

日頃、外来や手術室で患者さんに接するのとは違い、多くの聴衆を前に、分かりやすくそして内容のある話すことの大変さを改めて実感しました。インプラント治療における外科とは、日頃患者さんの目に触れない部分であり、それだけに尚一層の慎重さが要求されます。今回の講演を通じて、多くの方々にインプラントは決して“魔法”のような治療ではなく、まだまだ発展途上であることを少しご理解頂けたかと、自負しております。

今回の講演で強く感じられた皆様の期待を、なるべく多くの方々に実感していただけるように、今後も努力していくたいと思います。最後に、今回の講演を準備していただきました関係者の皆様に心より感謝いたします。

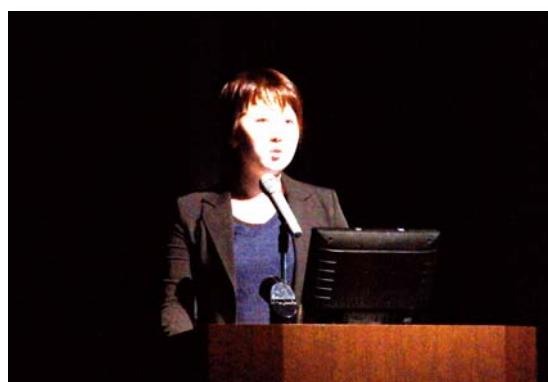


インプラントのお手入れ (インプラントも歯周炎になります!)

大阪大学医学部付属病院
歯科治療室 歯科衛生士

森川 友貴

この度は、予防歯科・田中先生にお説きいただいた、このような大きな市民フォーラムでの発表の機会をいただきました。全く初めての経験でしたので、沢山の先生のおかげで発表まで漕ぎ着ける事ができました。毎年開催されているとは知りませんでしたが、今年は参加が多いと聞き、その上ベテランの先生方の流暢な演説を聞いていると、ますます緊張が。普段、インプラントとの接点が無いため、勉強になる!と意気込んで色々な先生方の発表を聞く予定が、自分で精一杯だったのはもったいなかつたと思いますがまたとない機会をいただけて、大変いい経験となりました。ご来場の方にも、うまく伝わっていれば……と思うばかりです。



お薬を正しく使って『歯』あわせを！

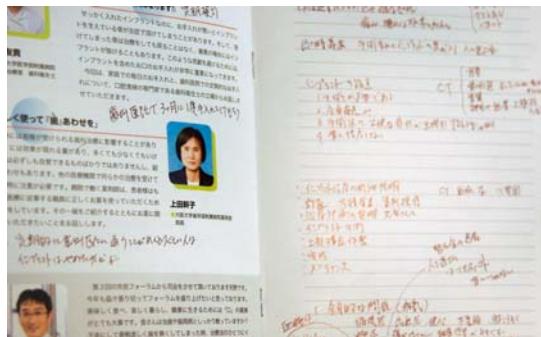
大阪大学歯学部附属病院 薬剤部 部長 上田 幹子

市民フォーラム参加のお話を頂いた際は驚きましたが、日頃医薬品に関わる仕事をする者として患者様や医療従事者にも伝えたいことを伝えることができる機会だと大変うれしく思いました。

題名は薬剤部職員の合議で自身大変気に入っています。ストーリーについては聴いて頂いた方の頭の中に少しでも残り、将来に渡りお薬を使用される際に生かして頂ける、そして薬剤師を身近に感じて頂ける内容にと思いましたが、修行不足を実感しました。当日は所定時間を守ることができたかが不安でしたが、無事終えたことにほっとしています。今後も「お薬の正しく安全な使用」のために貢献したいと思います。



フォーラム風景



聴講の皆さまは、一心に講演内容についてメモを取っていました。来場者の方にメモを撮影させてもらいましたが、インプラントに対する関心の高さが伺えました。

全講演が終了すると、総合討論へと移りました。

フォーラムリピーターが楽しみにしているコーナーこそが、天野 敦雄 教授の司会による総合討論です。深刻な相談も、軽妙な司会と明確な回答で笑顔と笑い声へと変わりました。



そしてフォーラムは、森崎 市治郎 病院長の閉会の辞をもって無事に終了いたしました。